

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2005年4月1日～2016年12月31日に黄色ブドウ球菌菌血症と診断された方			
②研究課題名	黄色ブドウ球菌菌血症の治療中に行うCV挿入による再発リスク評価			
③実施予定期間	承認日 ～ 2018年3月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	倉井 華子	所属	静岡がんセンター 感染症内科
⑥当院の研究代表者	氏名	齋藤 翔	所属	静岡がんセンター 感染症内科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	黄色ブドウ球菌菌血症は2週間から6週間の治療が必要です。また、癌患者さんは経静脈栄養や抗がん剤投与のために中心静脈カテーテルを挿入する必要性が癌のない患者さんより高いです。そのため黄色ブドウ球菌菌血症の治療中に中心静脈カテーテル挿入の必要性が生じる場合がありますが、挿入する適切なタイミングについてのデータがありません。そこで本研究では黄色ブドウ球菌菌血症発症後、安全にカテーテル挿入が可能な時期を探索します。			
⑨方法	黄色ブドウ球菌菌血症と診断された患者さんの診療録から必要な情報を事務局で収集し、解析を行います。あらたに追加検査を行うことはありません			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2017年1月23日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報は使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長